

## 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づく、施設の維持管理情報

- 施設の許可年月日:平成16年3月31日      ■施設許可番号 15-2、3-1-135  
 ■産業廃棄物処理施設の設置場所:千葉県市原市千種海岸2番3号  
 ■産業廃棄物処理施設の種類 :産業廃棄物の焼却施設、廃油焼却の施設  
 ■処理する産業廃棄物の種類 :特別管理産業廃棄物(廃油、廃アルカリ)。産業廃棄物(廃アルカリ)

毎月の処分した産業廃棄物の種類及び量	種類	量(ton)	処理方式
	特管廃油	0.0	焼却
	特管廃液(廃アルカリ)	155.2	焼却

項目	データ	単位	測定位置	採取日	結果判明日	
排ガス	燃焼室中の燃焼ガスの温度(燃焼炉内温度)	970.3	℃	燃焼室内	連続測定	月平均値(時間平均の総平均)
	排ガス中の一酸化炭素濃度	8.5	ppm	白煙防止器出口	連続測定	月平均値(時間平均の総平均)
	排ガス中の窒素酸化物濃度(酸素12%換算値)	79.9	ppm	白煙防止器出口	連続測定	月平均値(時間平均の総平均)
	排ガス中の酸素濃度	9.8	%	白煙防止器出口	連続測定	月平均値(時間平均の総平均)
	排ガス中の硫黄酸化物排出量(2回/年)	—	m <sup>3</sup> N/h	排ガス排出煙突出口	次回2017年12月予定	
	排ガス中の窒素酸化物排出量(2回/年)	—	m <sup>3</sup> N/h	排ガス排出煙突出口	次回2017年12月予定	
	排ガス中のばいじん排出量(2回/年)	—	kg/h	排ガス排出煙突出口	次回2017年12月予定	
	排ガス中の塩化水素排出量(2回/年)	—	kg/h	排ガス排出煙突出口	次回2017年12月予定	
排ガス中のダイオキシン類(1回/年)	—	ng-TEQ/L	排ガス排出煙突出口	次回2018年6月予定		
放流水	放流水量	36.0	m <sup>3</sup> /日	燃焼炉出口		—
	化学的酸素要求量(CODMn)	0.17	kg/日	凝集沈殿分離出口	2017年11月30日	2017年12月20日
	浮遊物質(SS)	0.04	kg/日	凝集沈殿分離出口	2017年11月30日	2017年12月20日
	全窒素含有量(TN)	0.54	kg/日	凝集沈殿分離出口	2017年11月30日	2017年12月20日
	全リン含有量(TP)	0.015	kg/日	凝集沈殿分離出口	2017年11月30日	2017年12月20日
	放流水中のダイオキシン類(1回/年)	—	pg-TEQ/L	凝集沈殿分離出口	次回2018年6月予定	
凝集沈殿汚泥	汚泥中のダイオキシン類(1回/年)	—	ng-TEQ/g	凝集沈殿槽汚泥	次回2018年6月予定	